

Japan-US Innovation Summit 2019

令和元年・自由民権大演説会

ABOUT JUIS

Japan-US Innovation Summit 2019 は、2017 年・2018 年に続く 3 年目のイベントであり、日米の中道保守派による「健全な自由主義」の再建を目指した国際カンファレンスです。

権威主義国の台頭、先進国の社会主義化、自由市場に対する懐疑論、など、私たちの社会を支える基本的な仕組みへの挑戦が世界中で起きている中、改めて「自由主義」の原点に立ち返った政治の再生が必要とされています。

そして、本物の「自由」は特定の為政者に依存するものではなく、強固な信念によって形作られる理念であることが重要です。

日本と米国は世界の二大自由主義国・民主主義国であり、両国の国民は「自由」の価値を支える責任がある立場にあり、同カンファレンスを通じて、我々にとって 21 世紀の社会をリードする政治の在り方を再確認します。

米国から共和党保守派の最大の支持母体である全米税制改革協議会を始めとした諸組織の代表者が来日予定であり、日本側からも国会議員を始めとしたメンバーが登壇し、闊達な意見交換を行うことが予定されています。

本イベントに参加することで国際潮流を踏まえた日本政治の未来への懸け橋が生まれることでしょう。

事前ネット申し込み

URL <http://ptix.at/mK9RCh>



当日
参加可

MAIN SPEAKERS

渡瀬裕哉

パシフィック・アライアンス総研株式会社
早稲田大学公共政策研究所招聘研究員、事業創造大学院大学国際公共政策研究所上席研究員。
日系・外資系ファンド 30 社以上にトランプ政権の動向に関するポリティカルアナリシスを提供する国際情勢アナリスト。ワシントン D.C. で実施される完全非公開・招待制の全米共和党保守派のミーティングである水曜会出席者、テキサス州ダラスで行われた数万人規模の保守派集会 FREEPAC への日本人唯一の来賓者。日本でも過去に知事・国会議員らの選挙アドバイザーの経験を持つ。

Grover Norquist

Americans for Tax Reform (全米税制改革協議会) 議長。レーガン大統領から付託を受けて同協議会を設立し、全米の納税者運動の旗手として活躍。全米保守派を束ねるワシントン D.C. での水曜会を主催し、1994 年共和党による下院奪還（保守革命）に貢献。トランプ大統領当選後に同大統領が祝辞を自身の HP のトップに掲げ、2017 年減税政策でもホワイトハウス・連邦議会をまとめる主導的役割を果たした。

日程

2019 年

11月23日 土

10 時～18 時

会場

イノホール & カンファレンスセンター

主催

パシフィック・アライアンス総研株式会社

チケットについて

カンファレンス参加費（一般）

3,000 円

カンファレンス参加費（登壇者団体関連）

2,500 円

* 全席同時通訳レシーバー付
* 同イベントは篤志家による寄付によって支援されています。寄付でご協力いただける方は、y-watase@p-a-i.org（渡瀬）までご一報ください。

SPONSOR



PAI

Pacific Alliance Institute
(パシフィック・アライアンス総研株式会社)

渡瀬裕哉・早稲田大学招聘研究員が 2017 年に旗揚げした日米関係の新しい関係を構築するためのシンクタンクです。共和党保守派・リベタリアン系の政治関係者と強い関係を持ち、同党に深く根差したネットワークを有しています。



Americans for Tax Reform Foundation
(全米税制改革協議会)

Grover Norquist 率いるワシントン D.C. に本拠地を置く共和党保守派最大の圧力団体であり、ほぼ全ての共和党連邦議員は同党が求める「納税者保護誓約書」に署名しており、全ての増税法案に反対することを宣誓しています。米国内での存在感は大きく、トランプ大統領も同団体から届いた当選祝辞を真っ先に紹介しています。

後援

株式会社プレジデント社、事業創造大学院大学国際公共政策研究所、日本政策学校

SPEAKERS

米国側登壇者 (アルファベット順)



Andreas Hellmann
Americans for Tax Reform
(デジタル課税チーム)



Anthony Kim
ヘリテージ財団研究員



Christopher Butler
Americans for Tax Reform
国際部長



Guy Taylor
ワシントンタイムズ
安全保障室長



Lorenzo Montarani
Property Rights Alliance
エグゼクティブディレクター

日本側登壇者 - 国會議員 - (50 音順)



Philip Thompson
Americans for Tax Reform
(デジタル課税チーム)



音喜多駿
参議院議員 日本維新の会



三谷英弘
衆議院議員 自由民主党



山田太郎
衆議院議員 自由民主党



渡辺喜美
参議院議員 無所属
(みんなの党)

日本側登壇者 - 登壇者 - (50 音順)



上田博和
日本政策学校理事長
元日本青年会議所専務理事



神谷宗幣
龍馬プロジェクト・政党 DIY



福田峰之
多摩大学院・
ルール形成戦略研究所客員教授
(元内閣府副大臣)



吉川富夫
事業創造大学院
大学国際公共政策研究所所長

SCHEDULE

9:30 開場

◆基調講演

10:00~10:25 「中道保守の再生」

渡瀬裕哉 (パンフィック・アライアンス総研所長)

10:25~10:30 「保守の精神」

上田博和 (日本政策学校理事長、元日本青年会議所専務理事)

10:30~11:00 「新時代の保守とは」

グローバー・ノースト (全米税制改革協議会議長)

◆11:00~12:00 第1セッション

「日米の中道保守派による新しい結集軸とは何か」

- 神谷宗幣 (龍馬プロジェクト・政党 DIY 代表)
- クリストファー・バトラー (全米税制改革協議会 国際部長)
- 渡辺喜美 (参議院議員 無所属・みんなの党)
- 渡瀬裕哉

◆12:30~13:30 第2セッション

「世界の保守派が注目する知的財産権の潮流」

- ロレンゾ・モンタナリ
(プロパティライツ・アライアンス エグゼクティブディレクター)
- 吉川富夫 (事業創造大学院大学国際公共政策研究所所長)
- 渡瀬裕哉

◆13:30~13:50 「表現の自由のための戦い」

山田太郎 (参議院議員 自由民主党)

◆13:50~14:20 「保守派メディアの重要性」

ガイ・テイラー (ワシントンタイムズ 安全保障室長)

◆14:20~14:50 基調講演

米国側スペシャルゲスト

◆15:00~15:50 第3セッション

「日米関係の将来、貿易協定の更なる深化へ」

- フィリップ・トンプソン
(全米税制改革協議会 貿易障壁プロジェクトチーム)
- 音喜多駿 (参議院議員 日本維新の会)
- アンソニー・キム (ヘリテージ財団 経済自由度指標作成責任者)

◆16:00~16:50 第4セッション

「デジタルイノベーションによる大改革」

- アンドレアス・ヘルマン
(全米税制改革協議会 デジタル課税プロジェクトチーム)
- 福田峰之 (多摩大学院ルール形成戦略研究所客員教授)

◆17:00~17:50 第5セッション

「持続可能な社会保障のアイデア」

- 渡瀬裕哉
- 三谷英弘 (衆議院議員 自由民主党)

*当日まで出席者・内容等に変更がある場合がございます。

事前ネット申し込み

URL <http://ptix.at/mK9RCh>



当日
参加可



パンフィック・アライアンス総研株式会社
Japan - US Innovation Summit 2019
E-mail: info@p-a-i.org
TEL: 03-6228-1389



イノホール&カンファレンスセンター
東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4F
(千代田線霞が関駅直結)

- ・東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4 出口直結
- ・東京メトロ 丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2 出口 徒歩 5 分
- ・東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9 番出口 徒歩 3 分
- ・東京メトロ 有楽町線「桜田門」駅 6 番出口 徒歩 10 分
- ・JR 山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線・都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩 10 分
- ・都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7 出口 徒歩 3 分